

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 1 区分

【発行日】平成 25 年 6 月 20 日 (2013.6.20)

【公表番号】特表 2012-524653 (P2012-524653A)

【公表日】平成 24 年 10 月 18 日 (2012.10.18)

【年通号数】公開・登録公報 2012-042

【出願番号】特願 2012-506626 (P2012-506626)

【国際特許分類】

C 0 2 F 1/58 (2006.01)

C 0 2 F 5/00 (2006.01)

C 0 2 F 5/02 (2006.01)

B 0 1 D 61/02 (2006.01)

B 0 1 D 61/14 (2006.01)

B 0 1 J 31/26 (2006.01)

A 2 3 C 21/00 (2006.01)

A 2 3 C 9/146 (2006.01)

A 2 3 C 1/00 (2006.01)

A 2 3 C 9/142 (2006.01)

B 0 8 B 3/04 (2006.01)

【 F I 】

C 0 2 F 1/58 J

C 0 2 F 5/00 6 2 0 B

C 0 2 F 5/00 6 1 0 Z

C 0 2 F 5/02 Z

B 0 1 D 61/02 5 0 0

B 0 1 D 61/14 5 0 0

B 0 1 J 31/26

A 2 3 C 21/00

A 2 3 C 9/146

A 2 3 C 1/00

A 2 3 C 9/142

B 0 8 B 3/04 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 25 年 4 月 19 日 (2013.4.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

水源を処理するための装置であって、

前記水源を、処理リザーバに供給するための注入口、

前記処理リザーバの内部に位置する、1 種又は 2 種以上の触媒、前記触媒は、支持材料と結合した水処理剤を含み、前記水処理剤は、マグネシウムイオン、アルミニウムイオン、亜鉛イオン、チタンイオン、及びそれらの混合物の供給源から成る群から選択される、及び

前記リザーバから、処理された水を供給するための放出口、

を含む、前記装置。

【請求項 2】

前記支持材料が、イオン性樹脂を含む、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 3】

前記樹脂が、弱酸カチオン樹脂を含む、請求項 2 に記載の装置。

【請求項 4】

前記水処理剤が、マグネシウムを含む、請求項 1 ～ 3 のいずれか一項に記載の装置。

【請求項 5】

前記支持材料が、樹脂のビーズを含む、請求項 1 ～ 4 のいずれか一項に記載の装置。

【請求項 6】

前記支持材料が、アクリル酸ポリマー、メタクリル酸ポリマー、及びそれらの組み合わせから成る群から選択される、請求項 1 ～ 5 のいずれか一項に記載の装置。

【請求項 7】

前記支持材料が、カルボン酸ポリマーを含む、請求項 1 ～ 5 のいずれか一項に記載の装置。

【請求項 8】

前記支持材料が、カルシウムイオンよりも、マグネシウムイオンと選択的に結合する樹脂である、請求項 1 ～ 7 のいずれか一項に記載の装置。

【請求項 9】

前記処理リザーバが、1 種又は 2 種以上の金属酸化物又は金属水酸化物をさらに含む、請求項 1 ～ 8 のいずれか一項に記載の装置。

【請求項 10】

前記金属酸化物が、酸化マグネシウム、酸化アルミニウム、酸化チタン、又はそれらの混合物から選択される、請求項 9に記載の装置。